

# がん検診に行っていますか？

## 国が推奨するがん検診の種類

厚生労働省では、がん検診の指針を定め、市区町村による科学的根拠に基づくがん検診を推進しています。

|       | 検査項目                                                     | 対象年齢                                                             | 受診間隔                                                                    |
|-------|----------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|
| 胃がん   | 問診に加え、胃部エックス線検査、または胃内視鏡検査                                | 50歳以上<br><small>*当分の間、胃部エックス線検査については40歳以上に對し実施可</small>          | 2年に1回<br><small>*当分の間、胃部エックス線検査については年1回実施可</small>                      |
| 子宮頸がん | 問診、視診、子宮頸部の細胞診、内診<br>問診、視診、子宮頸部の細胞診、内診<br>問診、視診、HPV検査単独法 | 20歳代<br><br>30歳以上<br><small>*市区町村で実施する検査項目をご確認ください。</small>      | 2年に1回<br><br>2年に1回<br><br>5年に1回<br><small>*罹患リスクが高い者については1年後に受診</small> |
| 肺がん   | 質問（問診）、胸部エックス線検査、喀痰細胞診                                   | 40歳以上<br><small>*肺癌細胞診については原則として50歳以上の喫煙者（喫煙指数600以上の者）のみ</small> | 年1回                                                                     |
| 乳がん   | 質問（問診）、乳房エックス線検査（マンモグラフィ） <small>*視診、触診は推奨しない</small>    | 40歳以上                                                            | 2年に1回                                                                   |
| 大腸がん  | 問診、便潜血検査                                                 | 40歳以上                                                            | 年1回                                                                     |

## 受診方法

お住まいの市区町村では、健康増進法に基づいて、がん検診を実施しています。ほとんどの市区町村では、がん検診の費用の多くを公費で負担しており、一部の自己負担でがん検診を受けることができます。

なお、おつとめの職場や、加入する健康保険組合等でもがん検診を実施している場合がありますので、ご確認ください。

### 住民検診

#### 市区町村

対象者にがん検診の受診を勧めています



### 職域検診

#### 事業者・保険者

対象者にがん検診の受診を勧めています  
定期健康診断や特定健康診査等ががん検診が付与されている場合もあります



### その他のがん検診（人間ドック）

#### 個人

自分で医療機関を探して受診



## 尿検査・腎機能検査を受けた方へ

自覚症状に乏しい腎臓の病気は、早期から適切な治療を受けることが大切です。健診結果を見直してみましょう。

# 腎臓からのSOS

を見逃していませんか？

健診結果のここを見て

2つのチェックポイント！

### 1 「尿検査」の「蛋白」をチェック

|     |    |      |
|-----|----|------|
| 尿検査 | 糖  | (-)  |
|     | 蛋白 | (1+) |
|     | 潜血 | (-)  |

**(1+/2+/3+)**

の場合は、医療機関の受診を

### 2 「腎機能」の「eGFR」をチェック

|     |        |      |
|-----|--------|------|
| 腎機能 | クレアチニン | 1.1  |
|     | eGFR   | 56.9 |

年齢・性別・クレアチニン値より計算されるeGFR値は、腎臓の状態を示します。

健診でクレアチニンやeGFRを測定するかどうかは自治体や勤務先等によって異なります。

**60未満\***の場合は、医療機関の受診を

\*40歳以上の場合45未満

尿蛋白1+以上もしくはeGFR60未満を認める場合、慢性腎臓病の可能性があります。

腎臓に気になることがあったら、かかりつけ医に相談しましょう

このリーフレットの内容は、個々の状況や健康状態に応じた効果を保証するものではありません。具体的な指導等を希望する場合には、専門家に相談ください。

